

**九州産業大学**

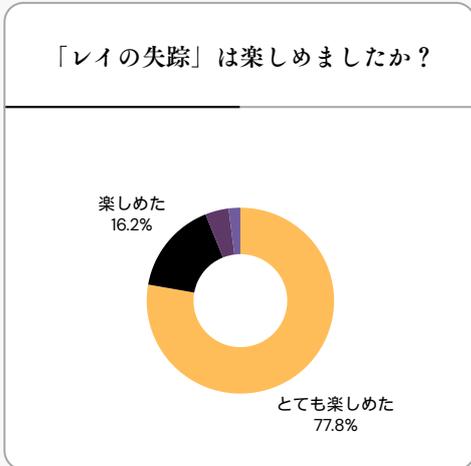
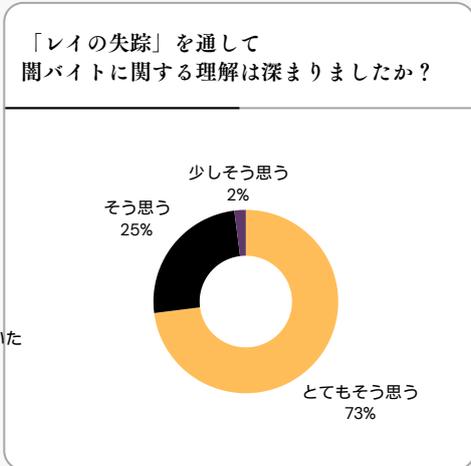
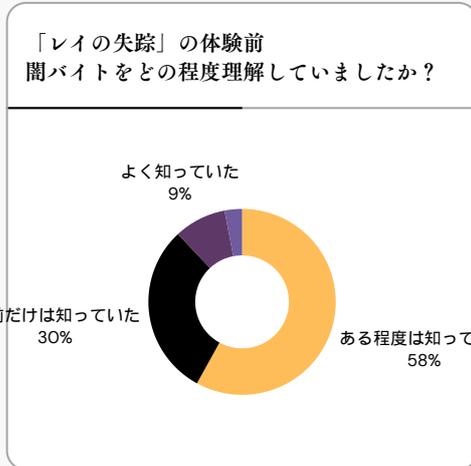
体験学年：大学1～4年生、教職員

体験人数：約90名



**体験したプログラム**

「闇バイト」のリアルな実態を疑似体験するゲームプログラムです。リアルなSNS環境の中で謎解きを行うことで、座学では得られない、深い気付きを届けることを目的としています。



**今日学んだ内容で、具体的に行動を変えようと思ったことはありますか？**

- ・バイトの応募の時に注意深くいろいろ見つめること。
- ・ネットでたまにお金の無料配布などにいいねをしていたけど今度からはしないようにする
- ・自分の身近にも闇バイトが潜んでいるので気をつけようと思いました
- ・色々なDMが来たり、ポストでよく呟いたりもしてしまうため、今度からは気をつけようと思った。
- ・もし近くに闇バイトに関わっている人がいた場合#9110にかけようと思う
- ・元々、講義で警察の方から闇バイトについて聞いたことはありましたが、実際に体験したことで怖い思いもしました。このような経験を繰り返さないようにSNSの使い方を見直したいと思いました。

**自由感想**

- ・楽しく学べて最高でした🌟🌟🌟
- ・ゲームが頭を使ってする感じでとても記憶に残った
- ・自分の呟きや友達関係で闇バイトに関連していくことがわかった
- ・狙われやすい人の特徴を説明された時に少し自分や周りにも当てはまりそうで、気を付けた方が良くないと思いました。
- ・楽しく学ぶことができました！大学生で考えて実際に行動に移して会社を作り活動されているのはとても尊敬します！その行動力を自分もできるように頑張ります。
- ・今回、ちょっと気になって参加したけど参加して良かったです。明日は我が身と思って気を引き締めてSNSを利用しようと思いました。

**講師の所感**

今回の「レイの失踪」体験学習では、皆さんがゲームでの活動に非常に協力的に取り組んでいる様子が印象的でした。日頃からSNSに慣れ親しんでいらっしゃることもあり、ゲームの進行スピードが速く、チーム内でのコミュニケーションや役割分担が円滑に行われていたように思います。特に印象的だったのは、最後まで意欲的にゲームに取り組む姿勢や、レッスンパートで講師の呼びかけに対して声を出して応答したり、身振り手振りでリアクションを示してくれるなど、良い反応をしてくれたことです。九州産業大学の皆さん特有の活発さと素直さが、プログラムをより活気あるものにしてくれました。また、実施後のアンケートには、学びの内容を自分なりの言葉や経験に当てはめて記述していただき、ゲーム中に感じた印象やレッスンでの学びを具体的に述べてくれたことが伝わってきました。生徒の皆さんがこの経験を通じて、今後「怪しい求人や誘い」を目の当たりにした時に、立ち止まるきっかけとなれば、講師陣としても大変嬉しく思います。